

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」長岡校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令を遵守したスペースを確保しています。	個別のケースに応じた支援スペースの確保に努めます。
	②	職員の配置数は適切である	○		法令で必要とされる人数を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		バリアフリー化はされていませんが、特性に合わせて対応しています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		お子様が気持ちよく過ごすことができるよう環境構成に努めています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日朝礼や終礼、ケースカンファレンス等で時間を設定し、目標設定の確認と振り返りを行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者の皆様から頂いた意見を事業所内で共有しています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所評価の結果を当社ホームページにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		外部評価については、今後必要に応じて実施を検討していきます。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		初任者研修や、全ての職員を対象とした社内研修等、定期的に参加しています。	
適切な	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		計画期間ごとにアセスメントを行い、個別支	

支援の提供				援計画書を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		アセスメントシートを活用し、お子様の現状把握に努めています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		アセスメントやフィードバック実施時に、保護者の皆様からのニーズをお聞きし、お子様の現状に合わせた支援内容の設定を行っています。
関係機関	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画書に基づいた支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		支援の振り返りを行い、細かな情報共有を行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子様の現状に合わせたプログラムを実施しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	○		個別支援に加えて、小集団での活動も企画しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		職員間での情報共有を徹底して行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		職員間での情報共有を徹底して行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援記録をとり、見直すことでお子様の成長や現状に合わせて活動プログラムを立案し、実施しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的にモニタリングを行い、見直しを行っています。
関係機関	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者または支援に携わっている指導員が参加しています。

や 保 護 者 と の 連 携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保護者の皆様のご要望に合わせて情報共有を行っています。		
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては、関係機関との連携を図り対応していきます。	必要が生じた場合にすぐ対応ができるよう、体制を整えていきます。	
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		医療的ケアが必要なお子様の受け入れに関しては、関係機関との連携を図り対応していきます。	必要が生じた場合にすぐ対応ができるよう、体制を整えていきます。	
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		情報提供書の作成や関係機関との連携を図っています。	必要に応じて各関係機関との情報共有を行っています。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		情報提供書の作成や関係機関との連携を図っています。		
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		外部専門家による研修に参加し、助言を受けています。		
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		定期的に行っているイベント等で活動する機会があります。	今後も個々のお子様のニーズに合わせて機会を設けていきます。	
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		開催のお知らせがあれば積極的に参加していきます。	開催のお知らせがあれば積極的に参加していきます。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援終了後に、保護者の皆様とフィードバックの時間を設け、お子様の様子や今後の課題についてお話をしています。		
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスしています。	今後も家庭での様子を伺い、保護者の皆様の不安が軽減するように対応していきます。	
	保 護	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明しております。	

者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		保護者の皆様の要望を基に個別支援計画書を作成しています。その際に内容を説明し、同意をいただいています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		支援後のフィードバック時やご希望があった場合には、事業所内相談支援等時間を設け、相談に応じています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		小集団イベント時に、参加していただいた保護者の皆様が顔を合わせ、お話できる機会がありました。	今後も定期的開催できるように体制を整えていきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		事業所に受付者・解決責任者を選任し、苦情受け付け体制を整えるとともに、事業所内相談支援でご相談に対応しています。	いただいた苦情に関しては、社内フローを定め、迅速かつ適切に対応していきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ブログやInstagramで活動内容やイベントの開催をご案内しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切に対応しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		視覚情報などを活用しながら、状況に合わせて意思疎通・情報伝達を行っています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		教室によっては支援の様子を公開する時間を設けています。	ご要望により内容を検討していきます。
非常	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。	

時 等 の 対 応		周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している			
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月1回の避難訓練を実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		都度お子様の状態を確認させていただいております。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーの有無を確認し指示書に基づく対応を行っています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例が起きた際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で情報共有をしています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者の皆様には必要に応じて契約時に丁寧に説明し、個別支援計画書の特記事項にも記載しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長岡校

保護者等数（児童数）：13 回収数：12 割合：92%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2	0	1	一人での活動では十分だと思いますが、少人数での活動になると少し狭いかと思います。	限られたスペースの中で行える支援の工夫や備品などの整頓等で安全に活動できるように配慮いたします。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	0	0	1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	0	0	2		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	0	1		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	1	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	0	0	2	通所を始めたばかりの頃よりかなり集中してくれるようになったと感じます。	根拠のある支援を心掛け、ご本人の特性に合わせて楽しめる支援を続けていきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	0	9		
保護者への	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基	12	0	0	0		

説明等		づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか						
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6	2	0	4	保護者がいない状態で子を見られるような感じ（マジックミラー等）ではないので親がいるとなかなか集中が難しいのかなと思います。	新型コロナが5類に移行したことを受けて、今後は保護者様だけの座談会なども企画していく予定です。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0	2	その時々の子の状況にあった進め方をしてくださって感謝です。	今後も保護者様がなんでも言える開かれた事業所になるよう心掛け、保護者様とコミュニケーションを図っていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	0	2		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	0	8		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	0	0	4		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	1	フィードバックが玄関ではなく室内になったことで急がなくてはいとあまり焦らずに話が聞けるようになりました。	新型コロナ5類移行を受けて保護者様にも入室していただくことにしました。また、個人情報の秘匿の観点からも各ブースにてお話をさせていただいています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1	0	3	SNS 楽しみにしています。	これからも教室の様子や職員のブログなどを配信していきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11	0	0	1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	1	0	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1	0	5		

満足度	⑫	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	1	ととても楽しみにしている。 とても楽しみにしています。	これからも根拠のある支援を心掛け、ご本人の特性にあった楽しい支援、成功体験を感じられる支援を行っていきます。
	⑬	事業所の支援に満足しているか	11	0	0	1	いつも工夫された支援をして頂きありがとうございます。	きりには多職種の職員が在籍していますので職員で話し合いご本人の発達に寄与できるよう工夫して支援を行っていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。